

令和4年度(2022年度)
日本応用地質学会北海道支部・北海道応用地質研究会(共催:物理探査学会)

研究発表会プログラム

日時:2022年12月7日(水) 13:30~15:25

開催形式:対面・オンライン併用

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~13:40 オンライン接続調整時間

13:40~13:55

1. 変形に駆動された風化に起因する地すべり:白糠町刺牛に分布する地すべりを例にして
○竹下徹(北海道大学)、加地広美(応用地質株式会社)

13:55~14:10

2. 中部日本、新白山火山の火山活動史
○藤原寛(北海道立総合研究機構・富山大学大学院)

14:10~14:15 オンライン接続調整時間

14:15~14:30

3. 北海道の自然災害伝承碑と応用地質-道北地域の自然災害伝承碑調査報告
○仁科健二(北海道立総合研究機構)、中田光治(株式会社みちのく計画)、倉橋稔幸(寒地土木研究所)、大浦宏照(HRS株式会社)

14:30~14:45

4. 道東地域の自然災害伝承碑に記録された災害~調査から得られたこと
○安元和己(株式会社ドーコン)、渡邊達也(北見工業大学)、川又基人(寒地土木研究所)、富岡敬(株式会社ジオテック)

14:45~14:50 オンライン接続調整時間

14:50~15:05

5. 1741年寛保津波の災害伝承碑-北前船が運んだ石材-
○新妻重明(株式会社開発工営社)、伊東佳彦(北電総合設計株式会社)、田近淳(株式会社ドーコン)、戸田英明(株式会社ドーコン)

15:05～15:20

6. 北海道自然災害史研究 WG 道央班の活動報告と SfM を用いた災害碑調査法の紹介

○山崎秀策（寒地土木研究所）、後藤和則（株式会社ドーコン）、高久芳男（トキワ地研株式会社）、高見雅三（北海道立総合研究機構）、竹下徹（北海道大学）、松井昭（千歳市在住）

15:20～15:25 閉会挨拶

※ 11月30日（水）頃より講演要旨のダウンロードが可能となる予定です。詳細は日本応用地質学会北海道支部ホームページ（<http://www.jseg.or.jp/hokkaido/index.html>）をご覧ください。

※ CPD の受講証明につきましては日本応用地質学会北海道支部・北海道応用地質研究会より発行します。